

Agnes

女子大生がつくった地下鉄駅周辺おすすめスポットのフリーペーパー



- 大学が京都市交通局、京都市中央市場と協定を締結
- 過去最大のオブジェで魅了するアグネス・イルミネーション
- 今年度から子ども教育学部の海外キッズイングリッシュ研修を開始
- 2年目を迎え、大きな成果を挙げる高校・幼児教育進学コース
- 商店街との連携を強め、地域活性化に貢献する中高生

● 平安女学院校友会会員の皆様へ ●

校友会「DCゴールドカード」はお持ちですか?

年会費永久無料のクレジットカードに、ぜひご加入ください



● ゴールドカード

● ゴールドカードには次のような特典があります。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ①ゴールドカード年会費通常10,000円が 永久無料 | ②ポイントをためると素敵な プレゼントと交換 |
| ③ショッピング補償保険に 自動加入 | ④海外旅行傷害保険(最高5,000万円)に 自動加入 |
| ⑤空港で搭乗前後の ラウンジサービスの利用 など | |

加入ご希望の方は、校友センターまでご連絡ください。申込書をお送りします。

校友会員とは? 校友会は、本学院卒業生と教職員を会員の中核とし、平安女学院を愛する多くの方々の力を結集させて、母校発展の支援と会員相互の親睦を図ることを目的としています。会員は、

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 第1号会員 | 平安女学院大学・短期大学部・高等学校・中学校および各学校の前身校の卒業生 |
| 第2号会員 | 本学院の教職員(但し、第1号会員と重複する者は、第1号会員とする) |
| 第3号会員 | 常任幹事会で推薦を受け、入会を許可された者 |
| 賛助会員 | 平安女学院を支援する法人または個人 |

校友会会員証カード

校友会では、校友会会員証カードを発行しています。校友会会員の皆様には、会員証により下記の特典をご利用頂けます。

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 特典1 | 学院独自クレジットカード(DC-VISAゴールドカード)に加入できます。 |
| 特典2 | 平安女学院転旋商品の割引 |
| 特典3 | 図書館の利用(平安女学院大学京都キャンパス・高槻キャンパスとも) |
| 特典4 | 食堂の利用(平安女学院大学京都キャンパス・高槻キャンパスとも) |



● 会員証カード

校友会会員証の発行、校友会DCゴールドカードの「申し込み書」を希望の方は下記までご連絡ください。

〒602-8013 京都市上京区烏丸通下立売西入 平安女学院 校友センター
TEL 075-414-8162 kouyukai@heian.ac.jp

山岡大学学長が会長を務める「日本おもてなし学会」の活動がいよいよ始動しました。おもてなしの本場・京都を中心に、幅広い分野の叡智を結集した日本唯一の学会として、その役割に大きな期待が寄せられています。すでに、昨年3月と12月の2回にわたって大きな行事も行われました。また、平安女学院大学には「おもてなしを専門的に学ぶ大学」「おもてなしの人材を養成する大学」として、特にこの2年間、マスマディアから取材要請が相次いでいます。キリスト教の愛の精神と京都が生んだ繊細な気遣いや作法—それらが溶け合った本学院ならではの「おもてなし」は、混乱の続く世界情勢の中、国境や民族、宗教の壁を超えて人の心に火をともす温かい道しるべになるでしょう。

「羨・心得・愛」を体現していける本学院の学生・生徒に よりいつそうあたたかい眼差しを。

学校法人 平安女学院
理事長・学院長・大学学長 山岡 景一郎



先般、中国の浙江外国语学院の創立60周年記念式典に招かれ、関連行事の一環として浙江外国语学院の日本語学科学生を中心にお講演をさせていただきました。中国の大学において、本学の推し進めている教育が高く

評価されていることを実感しました。

また、昨年6月には、私が特任教授の委嘱を受けている京都大学において、講義を行いました。受講した130名余りの学生諸君からは、「何かを学び取るんだ」という

山岡理事長・学院長・ 大学学長のオピニオン活動

大学への補助金問題等をめぐり 下村文部科学大臣と対談

2015年2月13日(金)、下村文部科学大臣と対談しました。



山岡理事長・大学学長は、現下の私学における「コンパクト&グッドネス大学」の存在意義や役割について、

講演の始まる前に、山岡理事長・大学学長自らハンドマイクを持って有栖館を案内。以前に官舎としてこの邸に住んでおられた元京都地方裁判所長などから、「大変懐かしい。とても綺麗に保存していただきて嬉しいです」とのお言葉を頂戴しました。

京都大学特任教授として京大生に初講義



山岡理事長・大学学長は、6月1日付で京都大学特任教授に委嘱されました。その初講義「京都創造論」が6月8日(月)、京都大学で行われました。約130名の京大生を前に、京都の伝統文化、歴史、地名の由来、社会で出世する秘訣など、教科書からは学ぶことのできない話を、自身の経験を踏まえながら分かりやすく紹介しました。90分間の講義終了後、長い質問の列ができていたのが印象的でした。

華道家元池坊次期家元の四代目 池坊専好氏と対談

10月1日(木)、本学院理事長室で、月刊誌『京都1月号』掲載の特別対談「お花と伝統文化」のため、華道家元池坊次期家元で四代目

平成27年度「夏期女性講座」で講演
7月25日(土)、京都アスニーで行われた「夏期女性講座」で講師を務めました。

近年の若者の考え方や自身の信念など、ユーモアを交えた話に、参加された年配の女性たちからの笑い声が絶えず、会場は朗らかな空氣に包まれていました。

「経営特別相談員研修会」で講演



9月3日(木)、ホテル京都ガーデンパレスで行われた、京都府生活衛生営業指導センター主催の「経営特別相談員研修会」で講演しました。

山岡理事長・大学学長は、理事長就任当初の経営改革などの話を織り交ぜ、自身の経営論を披露。「成功は成功するまでやり続けること」という信条を実践に活かすことを強調して、講演を締めくくりました。

関西生産性本部主催のイベントで講演



専好を襲名した池坊専好氏と対談しました。華道におけるおもてなしの精神や日本文化とのつながりをはじめ、花にまつわる様々な話題について、興味深いエピソードを挿みながら、約一時間半にわたって語り合いました。

池坊専好氏は華道を通じて命の大切さやおもてなしの心構えを説き、山岡理事長・大学学長も若い世代に伝統文化を伝えていくことの重要性を訴えました。

講演後は宝塚歌劇団の理事長小川友次氏、グンゼ(株)取締役・前尼崎市長白井文氏とともにパネルディスカッションに出演し、産・学・官の効果的な連携について討論しました。

熱い気持ちがひしひしと伝わり、さすが京都大学の学生と、あらためて感じた次第です。しかし一方、本学院の学生・生徒が、決して他大学の学生に引けを取らないことも確信しました。普段から礼儀正しく、元気よく挨拶をする姿から、キリスト教に基づく素晴らしい建学の精神を受け継ぎ、いかに彼女たち自身に浸透しているかを、はつきりと窺い知ることができます。

今後とも、学院の運営に対しまして、深いご理解と温かく力強いご支援ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

PUBLICITY NEWS

平安女学院の魅力がテレビで紹介されました。

毎日放送「美の京都遺産」

10月4日(日)にMBS毎日放送、「美の京都遺産～古都の学校建築・平安女学院」という番組が放送されました。

撮影は9月4日(金)と8日(火)に行われ、聖アグネス教会、明治館、有栖館などの歴史的施設、日本最古のセーラー服や最古級とされるリードオルガンとともに、学生・生徒の表情、学長のコメント、学院の沿革など、平安女学院の歴史と今を格調高くまとめた素晴らしい作品となっています。



関西テレビ「よ~いドン！」

毎回、とある駅を出発点とし、駅周辺をぶらぶらのんびり散策…という主旨で制作される人気番組「よ~いドン！」(関西テレビ)の「となりの人間国宝さん」のコーナーに、本学院が登場しました。

担当の織田信成さんの訪問を受けたのは、国際観光学部のレセプションニストクラブ。織田さんは、まず豪華トイレを見学し、その「豪華さ」にいきなり衝撃を受けたあと、クラブのメンバーと交流。ユニフォーム姿でのレッスン風景に感激した織田さんから、栄えある「となりの人間国宝さん」認定証が授与されました。

番組は7月15日(水)に放送され、直後から広報チームのもとには「番組を見ました」という声があちこちから寄せられました。



*7月19日(日)には、ダイジェスト版が放送されました。

11月23日(月・祝)、京都府立植物園で行われた「あすのKYOTO・地域創生フェスタ」のプログラムに、学院から30数名の学生・生徒が参加しました。

「出展ブース」では、国際観光学部生が「バルーンアート」を、子ども教育学部生が「琳派折り紙体験」をそれぞれ行い、子どもたちに大盛況でした。

報告を行いました。

「あすのKYOTO・地域創生フェスタ」で 本学院の学生・生徒が活躍！

11月23日(月・祝)、京都府立植物園で行われた「あすのKYOTO・地域創生フェスタ」のプログラムに、学院から

中学校・高等学校の東日本大震災被災地応援実行委員会のメンバーは、募金活動とグッズの販売を行いました。

一方、ステージでは、学生と卒業生が「きものショーアート」に着物モデルとして出演しました。また、東日本大震災被災地応援実行委員会は、今夏の被災地訪問の



3月28日(土)、京都キャンパスで、日本おもてなし学会理事会・総会、「おもてなしのお話交流会」を開催されました。法人会議室で行われた理事会では、役員の選任状況報告、会員の承認、法人登記・口座開設などの経過報告があり、今後の活動について議論されました。

続いて、会場をMホールに移し、総会と「おもてなしのお話交流会」が行われました。交流会では、原口恭彦氏（広島大学大学院社会科学研究科教授）、永田美江子氏（国際観光学部※講師）、服部和子氏（服部和子きもの学院院長）、小川治兵衛氏（植治第十一代当主）六代目女将西村明美氏と瓢亭十四代当主高橋英一氏による特別対談を実施。「それぞれのおもてなしと京の文化」をテーマに語り合いました。両氏は、自身が教わったおもてなしについて、「謙虚さや控えめであること」、「さりげない気遣い」などを挙げながら説明したほか、おもてなしの背景にある京の文化についても意見を交わしました。



理事会・総会に続き、「おもてなしの お話交流会」を開催

より、それぞれの「おもてなし」に対する思いや考えが披露されました。
※当時の肩書き

各界のおもてなしの英知が集まり いよいよスタート！

新井満先生を迎えたチャリティイベントを開催しました！

5月30日

(土) 午後3時より、アグネスホールで、学院創立140周年記念チャリティイベント「新井満さんの講演と朗読と歌唱の午後」を開催しました。

このイベントは、新井先生の『神様のシンフォニー』というタイトルの本とCDの出版記念を兼ねて行われました。新井先生は、ロングセラーを続ける『千の風になつて』の誕生秘話とともに、このたびの本とCD発刊の経緯や自身の想いなどに触れ、客席を埋めた参加者の期待が最高潮となる中、『千の風になつて』と『神様のシンフォニー』の朗読と歌唱を披露されました。

休憩をはさんで学長との対談も行われました。

平安女学院大学が 京都市交通局と協定を締結

「最初の取り組みは、地下鉄駅周辺案内の
「フリーペーパー」の発行」



⑤駅のにぎわいの創出という5項目について相互に連携・協力することを目指的とし、「観光及び公共交通の振興に関する協定」を締結しました。

協定に基づく最初の取り組みとして、大学国際観光学部の「ジエネリックスキル」の授業を通じて、地下鉄駅周辺の観光スポットやお店などを紹介するフリーペーパー「きゅんきゅん KYOTO」の発行に取り組んでいます。



平安女学院大学は京都市交通局との間に①京都観光の振興、②公共交通の利用促進、③大学の教育・研究活動の充実、④地域の活性化及びまちづくりの推進、

創刊を記念して、7月22日（水）に、地下鉄京都駅コトチカ京都広場で、浴衣姿の学生を交えて「きゅんきゅん KYOTO」の配布イベントを行いました。

この協定は、平安女学院大学と京都市中央市場が連携・協力を深め、相互的人的・知的資源の交流・活用を図り、それらを通じて大学の教育活動の活性化、市場の活性化、地域の活性化及び将来必要とされる人材育成に寄与することを目的としています。

交通局に続き、京都市中央市場と包括連携協定を締結

KYOTO」の配布イベントを行いました。



山岡学長が、浙江外国语学院との 協定締結と二大学での講演のため 中国を訪問

廈門大学嘉庚学院と 浙江外国语学院を訪問

11月24日(火)～30日(月)、山岡学長は、2名の職員とともに訪中。海外交流7年目となる廈門大学嘉庚学院と、今回初めてとなる浙江外国语学院大学を訪れました。

両大学からの依頼を受け
あわせて200名の学生に特別講演



山岡学長は、両大学からの依頼を受け、依頼を受け、特別講演を行いました。演題はいずれも「世界一の観光都市『京都』の魅力」で、日本語学科の学生を中心には、およそ200名の学生が受講しました。



浙江外国语学院と 学術及び教育交流協定を調印

11月28日(土)には、今年創立60周年を迎えた浙江外国语学院との学術及び教育交流協定の調印式に臨みました。当学院とは、今後、交流留学生の受け入れや教員間の交流、短期集中講座等の講義などを通じて、幅広い交流を行っていく予定です。

の受講生から、京都に訪れてみたいといふ声が寄せられました。



講演の中で山岡学長は、中国と京都の歴史の関係や京都の産業観光、観光地の魅力等を紹介。講演終了後、多く

3年目の就職率100%

全員、誇りを胸に卒業式に参列

3月19日(木)13時20分から、平安女学院大学第12回卒業証書・学位記授与式及び、平安女学院大学短期大学部第64回卒業証書・学位記授与式を行いました。学生たちは、3年連続・就職率100%を達成した誇りを胸に、卒業式に意気揚々と臨みました。



学長から、卒業生一人ひとりに卒業証書が授与されたあと、成績最優秀者に学長賞が、また、

卒業パーティーでは、抽選会や思い出のスライドショーなど、卒業生自身が企画したプログラムを堪能。お互いの健闘をたたえ合いながら散会となりました。

翌20日(金)14時から、卒業生のスマップ撮影会のために有栖館を開放。着飾った卒業生たちが、仲間と交歓の輪をつくり、シャッター音を響かせていました。その後、チャーターバスで京都ブライトンホテルへ向かい、卒業パーティに臨みました。

アグネスホールで 2015年度入学式

2015年度の入学式を、4月1日(水)、13時30分からアグネスホールで



恒例の礼拝に続いて、山岡学長が挨拶。次いで、在学生を代表して保育科2年の富田風花さんが歓迎の言葉を、また、子ども教育学部の湯浅杏梨さんが新入生の「誓いの言葉」を述べました。

折から天氣にも恵まれ、新入生たちが贈られました。

講演は、京都キャンパスの「入学式」で、学生会主催の「全学合同運動会」が行われました。運動会には、京都・高槻両キャンパスのほとんどの中学生が参加。学長はじめ、教職員や保護者も加わり、壮大な懇親と交流の場となりました。

挙行しました。

宿泊オリエンテーションで 新入生が笑顔のスタート

今年度も入学式の翌日から1泊2日の日程で、新入生宿泊オリエンテーションを大津プリンスホテルで実施しました。

1日目は学長の講話、上級生たちによる各学科の紹介、レクリエーションが、2日目は各学科に分かれて、教員や上級生と交流を深めるプログラムが行われました。緊張気味だった新入生も、先輩たちが用意したプログラムに参加するうちに打ち解けあい、門出にふさわしい活気あふれるオリエンテーションとなりました。



アリーナで、学生会主催の「全学合同運動会」が行われました。運動会には、京都・高槻両キャンパスのほとんどの中学生が参加。学長はじめ、教職員や保護者も加わり、壮大な懇親と交流の場となりました。



京都キャンパスでは「京都の伝統文化」3講座を開講し、各学部の特色を活かした内容で好評を博しました。なかでも大好評だったのが「京都の伝統文化Ⅱ」。裏千家学園での茶道体験、先斗町歌舞練場で舞妓をゲストに迎えての山岡学長による「京都のくらしと文化」の講義は、他大学では体験できない内容でした。

競技プログラム

じっぽとり／綱引き／カードあわせ／パン食い競争／玉入れ／大縄跳び／学科対抗リレー

総合順位
1位 子どもD 2位 子どもC 3位 保育B

今年度も人気の講座をそろえて 教員免許状更新講習を実施

8月4日(火)～19日(水)、2015年度の教員免許状更新講習を開講し、たくさんの先生方が受講されました。

5月26日(火)、京都府立体育館(島津アリーナに京都・高槻の学生が勢ぞろいして運動会を開催

予約開始日に定員が埋まつた講座もあり、本学の講習の人気の高さを改めて感じさせられました。来年度も開講予定ですので、受講対象の方にご案内ください。

「ミス平女グランプリ」に輝いたのは1年生の小宮山さん

（京都平女祭）

高槻平女祭は1400名の参加者で大賑わい

10月31日（土）、高槻キャンパスで行

われた平女祭には、絶好の日和の中、地域の方々を含めて約1400名の参加をいただきました。



好天に恵まれた10月25日（日）、京都キャンパスで「京都SeeLフェア&平女祭」を開催しました。野外ステージでは、軽音楽部による演奏や恒例の「ミス平女コンテスト」を実施。コンテストには豪華なドレスに身を包んだ国際観光学部の6名の学生が登場し、各自のプレゼンテーションの後、来場者と審査員の投票により、「ミス平女グランプリ」、「貴品女性賞」、「審査員特別賞」が選ばれ、トロフィーと記念品が授与されました。

身を包んだ国際観光学部の6名の学生が登場し、各自のプレゼンテーションの後、来場者と審査員の投票により、「ミス平女グランプリ」、「貴品女性賞」、「審査員特別賞」が選ばれ、トロフィーと記念品が授与されました。

ミス平女コンテスト

ミス平女グランプリ 小宮山 織（1年）	貴品女性賞 袖森 こころ（1年）
審査員特別賞 小野川 智子（2年）	

また、グラウンドでは1年生とクッキングクラブによる模擬店、アグネスホールでは2年生による子ども向けイベントや、軽音楽部によるステージでの演奏が行われました。そのほか、ボディペイントやスタンプラリーも行われ、終日にぎやかなイベントが繰り広げられました。

学生たちによる多彩な企画が行われました。また、プラ板製作やシャボン玉のコーンなど、子どもたちを対象にした催しも大盛況でした。老若男女の笑顔があふれるイベントとなりました。



目を見張る過去最大のオブジェが登場した、アグネス・イルミネーション（京都）

京都の「アグネス・イルミネーション2015」のテーマは「飛翔／輝く未来と大空へ」。過去11回のうちでも最も大きなオブジェの飛行機から、富士山をはじめ世界遺産を見下ろすという雄大な世界を表現しました。



昨年は、世界中にきな臭いにおいが立ちこめる中、ピースツリートに飾られた平和のメッセージ

ジに、マスメディアが特に注目。例年に増して多くのメディアにアグネス・イルミネーションが取り上げられました。

【点灯は11月21日（土）～12月25日（金）】

高槻のイルミネーションのテーマは「森の宝物」

高槻キャンパスのイルミネーションは、「森の宝物」をテーマに、白を基調



留学生の李瓊瑞さんが京都府名誉友好大使に選ばされました

にした清楚なトーンがベース。今年は新たに、イルミネーションで飾ったバイクも登場しました。

【点灯は12月3日（木）～12月25日（金）】



平成27年度京都府名誉友好大使に、国際観光学部3年、交流留学生の李瓊瑞さんが選ばれ、6月19日（金）に、京都府立府民ホールで任命式が行われました。

京都府名誉友好大使は、京都府内で勉学する外国人留学生の中から選抜され、1年間の任期中、京都府の国際化推進事業に協力し、京都府の国際化推進に貢献する任務にあたります。



京都の「アグネス・イルミネーション2015」のテーマは「飛翔／輝く未来と大空へ」。過去11回のうちでも最も大きなオブジェの飛行機から、富士山をはじめ世界遺産を見下ろすという雄大な世界を表現しました。



昨年は、世界中にきな臭いにおいが立ちこめる中、ピースツリートに飾られた平和のメッセージ

ジに、マスメディアが特に注目。例年に増して多くのメディアにアグネス・イルミネーションが取り上げられました。

【点灯は11月21日（土）～12月25日（金）】

高槻のイルミネーションのテーマは「森の宝物」

高槻キャンパスのイルミネーションは、「森の宝物」をテーマに、白を基調

小さな創意とひたむきな努力で
新たな感動をもたらした

12月13日（日）、高槻キヤンパスで「クリスマス・カンタータ」を開催しました。

今年度は聖書の話に沿つた場面劇を行なうことにより、よりスムーズな進行ができました。また、昨年度から布景道具などを

参加者一同、クリスマスを迎える喜びをともにしました。

両キャンパスで盛大に 学生会主催のクリスマス祝会

て使っていますが、布の量を増やしてドレープを作ったことにより、舞台の莊嚴さが増しました。

京都キヤンパス 12月16日(水)
聖アグネス教会でのクリスマス礼拝の後、室町館地下食堂でクリスマス祝会（学生会主催）が行われました。祝会には1～4年の学生とともに、山岡学長はじめ多数の教職員も参加。乾杯の後、学生会の2年生、3年生がそれぞれ企画したゲーム、学長のマジックショー、恒例のbingo大会

恒例の学長マジックショー、そして
ビンゴ大会と、次々と楽しいプログラム
が繰り広げられました。しり上がり
にボルテージが高まる中、最後は全
員による「大じやんけん大会」。臨時
バスの出発時間ギリギリまで、一足
早いクリスマスを楽しみました。





お料理大会

る願いが込められています。作品はスマイル賞を受賞し、先日行われた表彰式で、子どもたちが誇らしげに表彰を受けました。



高機能アート博覧会「スマイル賞」を受賞しました

高槻アート博覧会が11月1日(日)～11月30日(月)の日程で、高槻市の各所で行われました。その中で高槻センター街に展示される「巨大絵画アーケード展」に、今年も年長組（ゆり組）の作品を出展しました。

「ゆりぐみからせかい
へ～おもいをつなげて
～」というテーマで描いた作品には、子どもたちの世界平和に対する



へへおもいをつなげて
「」というテーマで描
いた作品には、子ども

“ゆりぐみからせかい
へ～おもいをつなげて
～”というテーマで描
いた作品には、子ども
たちの世界平和に対す



附属幼稚園だより

から19時までの預かり保育を実施し、幼稚園の開園時間は8時から19時までの11時間となりました。保護者の方々のニーズに応えつつ、子どもたちの遊ぶ時間や場所を整え、子育て支援の充実を図っていきます。

持ち寄った野菜を年長組が切り、お鍋で炊いて豚汁を作ります。年中・年少組は園庭に机と椅子を並べ、会食の準備をします。できあがつた豚汁とお芋ご飯を配膳し、青空のもと、みんな一緒にいたきました。

年長組には自分たちが作ったという誇りが表情に伺え、年中・年少組は年長組にありがとうの気持をもちました。何度もおかわりをする子どももいて、心もお腹も満足な一日となりました。

などで大いに盛り上がり、楽しいときを過ごしました。

今年も2年生が制作した「フォトアート」が参加者に発表され、食堂の入り口掲示板に貼り出されました。

などで大いに盛り上がり、楽しいときを過ごしました。



さつそく「京の和食と和菓子」という授業に京都市中央市場の協力をいただくことになり、10月29日(木)早朝、受講生が中央市場の魚介・青果等の競りを見学しました。11月からは第一市場のイベント「食彩市」を、学生が手伝っています。

この他、修学旅行生のガイドや祇園祭への協力など、さまざまな地域連携活動を行っています。

学休期間でしかできない研修に多くの学生が意欲的に参加

今年も夏期休暇中にさまざまな研修授業を実施しました。

多数の企業の支えのもと10日間のビジネスインターンシップ

2・3年生を中心、旅行社・ホテルをはじめとする企業・団体で、10日間のインターンシップ研修を行いました。9月25日(金)には受入企業の方々を招き、実習報告会と懇親会を開催しました。

今年度の観光フィールドワーク 「海外」はオーストラリアへ

「国内」は、8月22日(土)～27日(木)、福岡県北九州市の門司、山口県下関市、長崎県壱岐市で研修を行いました。



台風の影響は受けましたが、充実した研修ができました。
「海外」は、9月8日(火)～15日(火)、オーストラリアを訪れました。メルボルンとシドニーの2都市を回り、オーストラリアの文化・歴史を学びました。秋学期には、交流留学生7期生15名が編入学。京都平女祭、アグネス・イルミネーションといった恒例行事も成功裏に開催されました。今後も、さまざまな活動を通して、学部ぐるみで学生の成長を支援していきます。
(左の写真は、メルボルン郊外ソブリンヒルにある、ゴールドラッシュの時代を再現した野外博物館で、学生たちは砂金探しを楽しんでいます)

3月に、京都市交通局との間で、地下鉄利用の促進や地域活性化に関わる活動等に共に取り組んでいくという内容の協定書に調印しました。

当面の活動は、地下鉄各駅周辺の見どころやお店などを学生の視点で紹介する

京都市交通局と連携し、地下鉄各駅周辺の振興を図るフリーペーパーを発行

国際観光学部ではここ数年、地域連携活動に力を入れ、学生が地域社会と協同してさまざまな取り組みを行っています。

地域や世界とむすぶ新たな取り組みの展開により、学生たちは実践を通じて学びのクオリティを高めています

国際観光学部



京都市中央市場と協定を締結 「食」を通じて協力を推進

10月に、京都市中央市場と連携協定を結びました。この協定に基づいて、



昨年、京都市内に開業した「京町家旅館さくらうるし邸」には、外国人観光客向けの案内所「京都ツアーラウンジ」が設けられています。ここで、留学から帰国した国際観光学部生が、留学で培った英語力と観光の専門知識を生かし、観光案内のボランティアを行っています。

京町家旅館では、外国人観光客への観光案内ボランティア

合格おめでとう!

公立小学校教員



大阪府
平馬 璃奈さん
大阪府
西森 彩さん
大阪府
進藤 夕華子さん



大阪府
藤江 咲帆さん
大阪府
伊与田 美咲さん
大阪府
松尾 紗希さん



大阪府
正木 なつみさん

そのほか、今年春から小学校講師として活躍している先輩卒業生も、このたび、小学校教員採用試験に合格しています！



公立保育職



京都市
池岡 真梨菜さん
京都市
小谷 祥子さん
滋賀県栗東市
奥村 恵さん



京都府舞鶴市
菅野 まどかさん
滋賀県愛荘町
金森 泉帆さん

今年度卒業予定の4期生までで 30名を超える小学校教員を輩出

選考試験と、公立保育所の保育士採用のための公務員試験の合格を目指す補習教育の場であり、教員として求められる資質や実践的指導力を育成する場です。今年度は5月13日(水)～7月29日(水)、8月15日(土)～9月中旬まで、10月7日(水)～12月9日(水)に、それぞれ開催しました。

卒業生たちの多くは
全国各地で教員として精力的に活躍中

2009年に子ども学部としてスタートしてから3回、卒業生を送り出しましたが、今年度を含めた4年間の教員輩出数は30名を超えます。

小学校教員採用試験受験希望者においては、昨年度は13名中7名が大阪府、1名が横浜市の「正採」として合格。残り5名が、常勤講師として採用されました。今年度は11名が大阪府を受験しました。今年度は11名が大阪府を受験しました。うち7名が「正採」として合格しました。受験者の絶対数は多くないものの、コンパクト大学の特色を発揮して、

非常に高い合格率を誇っています。

初回ながら、募集人員を大きく上回った
参加者

子ども教育学部で、昨夏、最も「熱かった」のは、ニュージーランド国立ワイカト大学パスウェイカレッジでキッズイングリッシュ研修を行ったことです。もっともニュージーランドの季節は冬でしたので気候は「寒かった」のですが、初回ながら募集人数を大幅に上回る35名の学生が参加し、大いに盛り上がりました。

ホームステイによる現地15日間の滞在のうち、幼児教育向けの英語研修（オリンピック含む）が7日間、小学校または保育園での職業体験が3日間でした。小学校では2名ずつ、クラスに分かれて授業の補助をしたり、特別に折り紙を教える機会を設けてもらいました。保育園では1人が2、3名の子どもと、期間中ずっと関わるという貴重な体験ができました。

今年度からスタートした ニュージーランドでの キッズイングリッシュ研修

現地の小学校・保育園で子どもたち 関わる貴重な体験



プログラムをさらに充実し 「2015年度アグネス教師塾」を開講



毎年12月に行われる「大阪府小学校教員採用試験のためのチャレンジテスト」に向け、2・3年生を対象に「アグネス教師塾」を開講しています。同塾は、本学部の学生が、公立学校（主に小学校、幼稚園）の教員採用

小規模大学の利点を最大限に發揮し
学部を挙げて学生の進路を支援
在学生を勇気づける、抜群の教員輩出実績



平女祭に参
加した子どもたちが自由にのびのびと遊ぶことができるように、保育科独自の子

平女祭のナビもコーナーにあります

を知ることができました。また、グループ活動での役割分担などの方法についても学ぶことができました。摂津峡公園がとてもきれいで、楽しく過ごすことができました。



大きな虹色シャボン玉を作りました

ストローで作るときは、ゆっくりと風を吹くと大きなシャボン玉ができる、早々吹くと細かいシャボン玉がたくさんできます。幼児が初めて吹くときはどんな風になるのかということも想像しながら吹いてみました。

次にストローではなく輪で作ってみます。輪に液を絡ませてそつと動かし



平女祭のナビもコーナーにあります

を知ることができました。また、グループ活動での役割分担などの方法についても学ぶことができました。摂津峡公園がとてもきれいで、楽しく過ごすことができました。

A group of people, mostly young women, are gathered around a long wooden table outdoors for a meal. They are eating from bowls and plates, and some are smiling at the camera. The setting appears to be a picnic or a group meal in a park-like environment.

に、段ボールで作った家がたくさん置いてあります。

自分で家を作つたり、中に入つて遊んだり、配置を変えてみたりと、子どもの発想で楽しく遊んでくれました。対応した学生たちにとつても、子どもたちののびやかな発想は良い刺激になりました。

ほど難しく、失敗を重ねます。何回か挑戦するうちに、風をうまく取り入れて虹色の大きな大きなシャボン玉ができました。青空に虹色のシャボン玉が映えて、その美しさに歓声が上がります。この体験で、豊かな感性が育まれたことでしょう。



**1年生は初めての幼稚園実習で
2年生は最終の保育実習で
ひとまわり成長して帰ってきました**

頑張っています

「特定非営利法人リトミック研究センター」と連携し、教科の履修によってリトミックの指導資格が取得できるようになり、1年生の春学期には「幼稚園・保育園のためのリトミック指導資格2級」を取得しました。2年生の秋学期には1級の取得を目指します。音を聞きながらボールやスカーフを用いて身体を動かしたり、安全に配慮する言葉のかけ方などもみんなで考えながら

**野外活動を通して
さまざまなことを学びました**



短期大学部 保育科

今年からリトミックの指導資格も取れるようになります
子どもたちを温かく支援できる保育者を目指して
みんなで頑張っています

授業が進んでいきます。総合的な学びができる授業です。

「幼稚教育進学」コースは2年目を迎えますます活気溢る活動を展開しています

昨年度に開設された本校の幼稚教育進学コースは、今年度新たに1年生を迎えて、ますます活躍の場を広げています。

1・2年生合同で

第2回のコース発表会を開催

11月には、1・2年生合同で第2回のコース発表会（Go Ahead）を行いました。今回は1年生が主体となり、コース紹介や大型絵本の読み聞かせ、リレー形式のピアノ連弾、自分たちで振り付けを考えた歌とダンスのパフォーマンス等を披露しました。



2年生はニュージーランドでの幼稚園実習の招き、討論会を実施。高校3年生全員が、授業で学んだ、安保法制と世論の動向や沖縄の基地問題、軽減税率の問題などについて質問を投げかけるとともに、積極的に意見を述べました。



参加していただいた国会議員（左から、敬称略）【公明党】竹内 譲
【自民党】二之湯 智 【民主党】福山 哲郎 【共産党】倉林 明子

V.Sスマホ 第1回ビブリオバトル 全校大会を開催

「ビブリオバトル」とは、「ビブリオバトル」、「バトル」、「戦い」という名前の通り、「知的書評合戦」と言われる読書の取り組みです。

おすすめの本を1人5分で紹介、その後、2～3分の質問タイム、最後に「どちらの本が一番読みたくなったか」を参加者全員で投票し、「チャンプ本」を決めるというのが全国統一ルールです。

本校では2013年度に取り組みをはじめ、その後オープンスクールでも披露。今年度4月から、全校開催に向けて国語科で準備してきました。

生徒たちから膨大な時間を絡め取つて、これまでになかった最強の「敵」かもしれません。

参加された国会議員は、「多くの質問が出たことに驚いた」「生徒の皆さんのが想像以上によく考えていることに感心した」と感想を述べ、18歳選挙権に期待を寄せておられました。

各クラス代表は全校生の前で緊張しながらも、それぞれとても個性的な発表をし、その後の質問タイムもなかなか楽しいものでした。最後に、生徒・



教員全員による投票で1位～3位を決め、表彰を行いました。

ビブリオバトル全校大会は、本の世界に引き込まれる楽しさを共有する場として大変有意義でした。全校生の前でプレゼンをする能力、その場で質問をする能力などを高めていく上でも、

「本」が生徒の中でも話題になる学校」をめざして、次年度以降も取り組みます。

報告を担当し、実習を通して学んだ「ニュージーランドと日本の教育の違い」を中心に発表しました。日本とは異なる環境での実習は、発見や学びが多くあり、自分たちの視野の広がりを実感できました。発表会には、学外からも多くの方が見に来てくださいました。

各級において優秀な成績を獲得



コース独自の学びを深める中で、保育技術検定においても大きな成果を挙げています。1年生が取得する3級は、「絵本・

今夏からの選挙権年齢引き下げをにらみ、主権者教育を推進

今夏の参議院選挙から選挙権年齢が18歳以上に引き下げられるにあたり、本校では高校3年生に主権者教育を行っています。

主要政党から現職の国会議員4名を

紙芝居の読み聞かせ」「折り紙や貼り絵」「歌唱とピアノ」「乳児の衣服の着脱」などの4つの実技種目に分かれしており、2年生が取得する2級は、これらの種目それぞれの筆記試験も行われます。

今年度受験した各級において、1・2年生ともに非常に優秀な成績を修めており、卒業までに1級取得を目指し、更なる技術向上、知識修得に励んでいきます。

もつともつと地元の町を明るく元気に! 生徒たちが商店街で工夫を凝らしたボランティア

本校では、生徒たちが学外でのつながりを求めて、元気に地域に飛び出し、「平安女学院」をアピールしています。

松原京極商店街 3月26日(木)・27日(金)

幼稚教育進学コースの生徒たちが、花祭りのイベントに参加し、「カラーハイカガですか」「ゲームしませんか」など地域の人や、子どもたちに声をかけました。「お蔭様で活気あるイベントになりました」と商店街の方々に喜んでいただきました。

三条商店街 4月19日(日)

「蘇民将来祈願祭」に、ハンドベル部とコーラス部が参加しました。奉納の儀式の後、たくさんの人々が生徒たちの歌声やハンドベルの音色に聞き入っておりました。

新大宮商店街 7月25日(土)

「春の大感謝祭」期間中に、写真部が店主の顔写真入りの「商店街地図」作品を作成して展示しました。茶道部はお点前を披露し、おもてなし。筝曲部は、道行く人々が足を止めて聞き入るほどの見事な演奏を披露しました。



大将軍妖怪ストリート 10月23日(金)

地元の方たちによる手作り感いっぱいの屋台で埋め尽くされた商店街通りには、生徒たちの澄んだ歌声が響き渡り、大変な賑わいを見せっていました。

千本西陣商店街 10月25日(日)

本校からはボランティア部や有志の5人が無料風船の模擬店コーンに参加し、コーナーはたくさんの子どもたちで賑わいました。



堀川商店街 10月31日(土)

300人以上によるハロウィンパレードに、吹奏楽部、バトン部、高3の生徒たちが参加しました。生バンドの本格的な演奏がパレードを大いに盛り上げました。



新大宮商店街 10月31日(土)





中学生新体操団体は春季・夏季・新人大会において優勝、個人でも優勝をはじめ多数入賞。体操競技も団体・個人ともに春季大会で優勝。



高校生は6月6日(土)・7日(日)のインターハイ予選で新体操団体が優勝、体操競技では個人でのインターハイ出場権を獲得。新体操団体は4年連続13回目、体操競技は35年ぶり11回目。体操競技と新体操が揃ってインターハイに出場するのは初めて。結果は、新体操団体が過去最高の16位。新体操団体は今年度の京都府内の大会すべてにおいて優勝。

11月21日(土)、卒業生57名を含む113名の方々にご出席いただき、「ホームカミングデー2015」を開催しました。お祈りの後、総会を行い、昨年度決算・活動報告、次年度予算・活動計画案が承認されました。引き続き学院の環境整備のために「教育設備助成」の補助を行うことが報告されました。

明治館ホールで「校友会京都支部会」を開催しました。明治館2階の、趣のあるホールで素晴らしい演奏を楽しむことができました。コンサートの後は語らいの時をもち、旧交を温めました。

吹奏楽部が8年ぶりに 関西吹奏楽コンクールに出場

吹奏楽部は、顧問の木田先生の献身的な指導と生徒たちのたゆまぬ努力により、今年度、特に目覚ましい活躍をしました。木田先生には、その功労が認められ、学院141周年記念式典で「アグネス賞功労賞」が授与されます。

以下は、木田先生からのメッセージです。

部員の熱心な練習とサポートしてくれた多くの方々のおかげで、今年度、「京都府吹奏楽コンクール」高校の部・小編成において金賞を受賞しました。さらに京都府代表にも選出され、関西吹奏楽コンクールの出場も果たすことができました。

吹奏楽部は現在30名にも満たない少人数のクラブで、楽譜に記載されているパートがいなかつたり、足りなかつたりで、吹奏楽の魅力の一つである大人数によるダイナミックな演奏ができる状態です。しかし、一人ひとりの人間性や音楽に対する想いは、すばら

しいものがあります。少人数ならではの、個人の音色や豊かな感情表現が、「平安サウンド」の根幹ではないでしょうか。部員たちは、様々な演奏会・イベントなどにも参加して、ますます自分を磨いて欲しいものです。そのための支え役として、私自身も尽力していきたいと思います。



吹奏楽部 主顧問
木田 巧

保護者の方からも大好評——小学生対象の「ジュニア教室」

毎週土曜日の午前中、たくさん元気な小学生がやってきます。昨年度から体操教室を、今年度からは英語教室を開催しているからです。

体操教室は、小学校1～6年生の女子を対象に、体育館で開催しています。基本的なマット運動に始まり、新体操では、単語や文法を習うことよりも、身近な物の単語を発音したり、英語の歌をみんなで歌って英語に親しんでもらうことに重点をおいています。

保護者の方からは、「本場の発音が学べるのがいい」「子どもがレッスンを毎週楽しみにしています」という声をいたしています。

英語教室は、小学校4～6年生の女子を対象に、明治館で開催しています。单語や文法を習うことよりも、身近な物の単語を発音したり、英語の歌をみんなで歌って英語に親しんでもらうことについて、家でも練習をしています」という声をいただいているからです。



今年度も華々しい活躍を繰り広げた体操部

今年度も左記通り、体操部は数々の大会で活躍しました。

明治館ホールで「コンサートを堪能

引き続く懇親会では、高等学校・幼稚園・教育進学コースの生徒たちが、日頃の学びの成果を発表しました。また、来春卒業し、会員となる学生7名がホームカミングでした。

平安女学院 事業募金

事業募金にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。感謝の意を表し、いかにご芳名を掲載させていただきます。このご厚志は教育・研究施設設備の充実に活用させていただく所存です。今後ともご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2015年1月1日～2015年10月31日までのご入金分（入金日順）

森本キミ様より、学院に群馬県と
横須賀市の所有地が寄付されました

ほと
群馬県桐生市川内町及び神奈川県横須賀市岩戸の土地が
寄付されました。



桐生市にお住いの森本キミ様は、
政治家や経営者を対象にした講演
活動で広く知られる方で、2016年
1月1日付けで、平安女学院大学
文化創造センター客員教授に就任
されました。

藤原一謙
圭子
高史俊基
正史一博
宏行均
久典博美
孝志弘博
正樹國博
和美紀成
信一実
壽春英之
壽弘一
善嗣二健
和朋弘史
生男治裕
憲典貴博
孝史均
良福武知
本山山本
林上中田
根中岡丸
花光居松
見細田大
木八松田
多氏紀上
木田前紀
多田廣瀬
木田稻垣
田宮廣田
田吉邊田
澤吉嶋渡
澤新米原

教育研究強化
事業募
◆保護者
濱田 長岡 松崎 濱崎 吉川 武宏 正浩 清里 滋 澄里
勢戸 波鳶 吉川 武宏 正浩 清里 濟里
中村 初田 大藤 廣瀬 濱上 西川 寺島 達也
雅彦 俊雄 康文 武宏 正浩 清里 濟里
和弘 弘一 信子 泰至 貴之 勝巳 昭子 香苗
松崎 濱崎 吉川 武宏 正浩 清里 濟里
◆同窓生
杉原 辻 磯和
匿名希望5名
◆

堤長嶺後藤濱田寺島石田小梶吉田竹嶋加藤天神小池丸本阪本植松鈴木山本勢戸渡邊杉本東村大幸小野高田糸井安井星原山内大塚楞田寺田近藤勢戸秀明高裕俊雄伸二壽子亮平智賀栄作裕子克之正秀尚子雅章達彦

佐野 恭子	元教職員	小林 敬三
野村 美那子		
匿名希望1名		
◆ 保護者	◆ 奨学基金寄付	
加藤 伸也	伴野 文子	
福島 丸岡	福井 由美子	
佐藤 芝田	横田 直子	
安丸 河嶋	益原 勇人	
曾我 曜子	貴子 雅之	
部直人		
裕之		
良広		
智子		
義晴		
三		

梅田 岩崎 中村 野村 西谷 大西 野中 田中 村中 梅
川瀬 小川 里林 峨多 松下 田中 谷西 田中 野村
大藤 本見 房高 杉林 田敷 野下 田中 谷西 田中
芦田 石見 房中 高杉 里林 峨多 松下 田中 谷西
小野 川瀬 一孝 一孝 一孝 一孝 一孝 一孝 一孝 一孝
川瀬 大藤 芦田 草野 田中 田中 田中 田中 田中 田中
一孝 孝明 理子 卓也 豊造 清浩 美鈴 ひとみ 淳司 土圭吾
雅之 哲也 英俊 孝夫 雅之 哲也 英俊 孝夫 雅之 哲也
要二郎 茂彦 信浩 信浩 信浩 信浩 信浩 信浩 信浩

延原	辻井	清水	里美	磯野真紀子	正海
服部	北村	松山	横川	利夫	建
和氣	典古	和氣	依子	和氣	依子
匿名希望1名	匿名希望1名	匿名希望1名	匿名希望1名	匿名希望1名	匿名希望1名
学院振興寄付	元教職員	原川	鹿毛	中嶋	その他
その他	法人	博善	憲一	聰	一般
校友会	(株)井上文鶴堂	(株)山田松香木店	中嶋	中嶋	その他
高等学校生徒会	幼稚園保護者会	幼稚園卒園児 保護者会	中学校高等学校 保護者会	中学校高等学校 保護者会	中学校高等学校 保護者会
(敬称略)					

白穗中山橋濱山四岩東山崎飼谷松崎堀山中川甲斐波佐々木青山中井谷能勢
崎原村本岡岡崎中川高信弘忠昌樹英雄
真俊雅亞登里博知子綾子寿弥世喜也秀平豊由美
宣二彦伎直樹里滋平

